

No.	Title	Name
-----	-------	------



私たちの英語教科書を作ろう！（文法編）

<ねらい>

- これまで学んだ英文の構造や働きを復習しましょう。
- 読み手が理解しやすい説明を考えよう。

<手順>

1. 自分の出席番号をみて、調べる内容を確認します。
 - 出席番号1と2の人は、Be 動詞（現在）のページを担当します。
2. 出席番号、タイトル、名前を書き、ワークやウェブサイトなどで調べたことをまとめて書きましょう。
 - クイズなどを取り入れて読み手が理解しやすい工夫もしましょう。
 - そのまま印刷しますので、**濃い字ではっきり書きましょう。**
3. 授業再開後、英語 A の授業で提出します。

出席番号 タイトル（内容）

1	2	Be 動詞（現在）
3	4	Be 動詞（過去）
5	6	一般動詞（現在）
7	8	一般動詞（過去）
9	10	現在進行形
11	12	代名詞
13	14	疑問詞
15	16	There is [are] ~
17	18	未来の文
19	20	助動詞
21	22	動名詞
23	24	不定詞（～すること）
25	26	不定詞（～するために・～して）
27	28	不定詞（～べき・～ための）
29	30	接続詞（when, because など）
31	32	比較級（～より～だ）
33	34	最上級（～が一番～だ）
35	36	受け身

No.	Title	Name
3	Be 動詞 (過去)	Ishiguro Neriko

I **was** born to love you.
(あなたは愛のために生まれて、)

Queen の曲です

Where **were** you born?
(あなたはどこで生まれました?)

Am, is → was
are → were

アム イズ ワズ, アー は ワー

Quiz () 中の be 動詞を答えよう。

(1) We () the champions.
私たちは伝説のチャンピオンです。

(2) We () poor, but we () happy.
私たちは貧乏でしたが、幸せです。

(3) Where () he born?
彼はどこで生まれましたか?

20M (E) 21AM / 21PM (Z) 210 (1)

意味を
考えよう!

クイズ
工夫が
読手へ
分かる

2年生で行ったグループでの文法発表を思い出そう。分かりやすく伝えるには、どうしたらよいだろう。

